



2010
秋季号

ほっと石川



特集

保育士を目指す学生がレポート
**みんなで支える
石川の子育て**

インタビュー

映画監督

米林宏昌さん

のとしま水族館だより

迫力満点!愛きょうもた~っぷり!

ジンベエザメがやって来た。

表紙 / いしかわのお楽しみスポット 夕日寺健民自然園 (金沢市)

9月に七尾市立石崎小学校で実施した「赤ちゃん登校日」の様子です。エンゼルレポーターの学生も見学しました

Contents 目次 2010 秋季号

特集
保育士を目指す学生がレポート
**みんなで支える
石川の子育て** 2

知事の窓 10

ほほえみ 石川のボランティア
ヘルスケア
JA根上女性部(能美市) 10

インタビュー
映画監督
米林宏昌さん 11

のとしま水族館だより
迫力満点! 愛きょうもた〜っぷり!
**ジンベエザメが
やって来た。** 12

シリーズ道の駅
こまつ木場湯(小松市) 14

ふるさと食材図鑑
能登大納言 15

Information 16



やすた まりこさん
安田 真利子さん
北陸学院大学
幼児児童教育学科2年

しおたに たつや
塩谷 達哉さん
石川県立
保育専門学園専攻科

ちよう ひろか
長 広夏さん
金城大学短期大学部
幼児教育学科2年



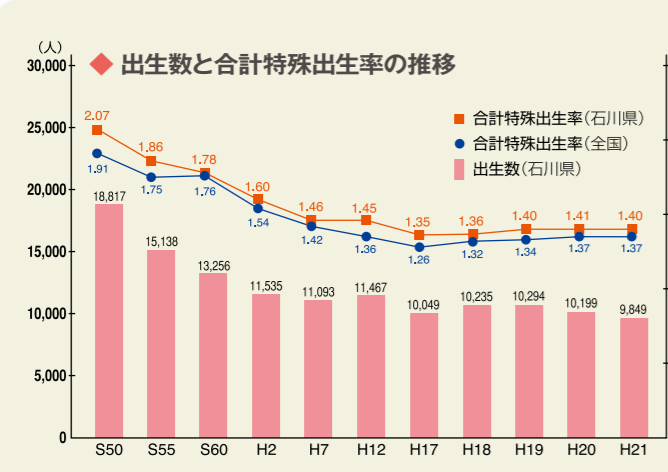
ほっと石川 エンゼルレポーターのみなさん

《保育士を目指す学 生がレポート》

みんなで支える石川の子育て

全市町で「赤ちゃん登校日」の実施を目指します

「赤ちゃん登校日」とは、赤ちゃんとの触れ合いを通して、子どもたちの人間関係を築く力をはぐくむユニークな体験学習です。平成20年度に金沢市と加賀市の2つの小学校で実施し、小さくてかわいらしい赤ちゃんがもたらす教育効果が大きな反響を呼びました。



◆ 県内の出生数が初めて1万人以下に

石川県の合計特殊出生率*は全国平均よりやや高く、過去最低となった平成17年に比べて上昇しつつあるものの、21年は1.40と依然として低い水準にあります。出生数は、17年に過去最少を更新した後、18・19年は前年より増加しましたが、20年から減少に転じ、21年には初めて1万人を割り込みました。

*合計特殊出生率・・・1人の女性が生涯に産む子ども数の平均

県では、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりをさらに進め、若者の結婚や出産への希望をかなえることができる社会を実現するため、今年8月、平成26年度までの子ども・子育て支援策の具体的な行動計画である「いしかわエンゼルプラン2010」を策定しました。

新プランでは、子育て中の親への支援だけでなく、すべての子どももが心豊かにたくましく育ち、次代の親になっていくよう、社会全体の努力で切れ目なくサポートすることを目的としています。

今回の特集では、保育士を目指す3人の学生が「ほっと石川エンゼルレポーター」となり、石川の子育ての現場をレポートします。

**社会全体で子育てを応援
新エンゼルプランを策定**

表紙について
■シリーズ
**いしかわのお楽しみスポット
夕日寺健民自然園(金沢市)**

山側環状東長江ICから車で約5分の夕日寺健民自然園は、県が力を注ぐ里山保全活動のモデル拠点であり、さまざまな生きものや四季の草花と触れ合えます。園内では、落ち葉や木の実を使った衣装作りを楽しむ里山あそび塾「木劇しちゃうぞ」など、多彩な自然体験プログラムも実施しています。一方、石川の里海の豊かさを教えてくれるのが、12-13Pで取り上げた「のとしま水族館」です。能登沖まで回遊する魚類を展示した注目の新施設「ジンベエザメ館」の魅力も、たっぷりご紹介しています。

表紙イラスト制作/アマヤギドウ ジュン(金沢市在住)



▲お母さん同士の交流も活発で、毎週通う人も少なくありません

New 保育士の訪問サポート

保育士さんが自宅までうかがいます。

●保育士が子育て中の家庭を訪問し、育児について相談に応じます。

わたしたちがより身近な相談相手になりますよ。

・離乳食の進め方に困っている。
・他の子より言葉が少ない気がする。
こんな悩みを相談できる人が身近にいればいいのに……。

マイ保育園登録制度

3歳未満程度まで ← 出産 ← 妊娠(出産前)

「マイ保育園」を利用 ↓ 「マイ保育園」に登録 ↓

身近な保育所など

●一時保育の継続利用
●保育士による育児相談
●子育て支援プランの利用

いろいろなサポートを展開!

●乳幼児の生活を見学
●育児体験
・おむつ替え
・手遊びなど
●専任看護師による健康相談

プラス

リフレッシュで育児に専念
密室育児解消虐待予防
身近に相談相手がいる安心感
出産前の育児不安の軽減

Q. 身近に子育ての不安を話す相手がいけない保護者はだれに相談できますか。



エンゼルレポーター 長 広夏さん

A. わたしたち保育士が皆さんの声に応えます。



よしたけ保育園(小松市) 工藤 恵子さん

子育て家庭を「ちがひ」がサポート

県では、育児に不安を抱える妊婦や保護者を対象に保育所を子育て支援の拠点として活用し、さまざまな事業を展開しています。金城大学短期大学部の長さんが、県内でもっとも園児数(定員330人)の多い小松市のよしたけ保育園を訪ね、その取り組みを探りました。



▲身近な保育所で育児体験などができます

マイ保育園ですべての子育て家庭を支援

よしたけ保育園におじやますると、まだ歩けない乳児とお母さんがたくさんいて驚きました。「毎週火曜は、当園をマイ保育園に登録する保護者が集まって一緒に遊んだり、保育士や親同士で情報の交換をしたりする日なんです」と保育士の工藤恵子先生が教えてくれました。

よりきめ細かくバックアップするため、県では、各家庭の事情に合わせた最適の子育て支援プラン※をつくる「子育て支援コーディネーター」の養成にも力を注いでいます。

工藤先生も子育て支援コーディネーターの一人で、「保育所で開く行事などもプランに加え、保健師さんや歯科衛生士さんから感染症や歯磨きなどをテーマにお話ししてもらう機会も設けています」と話します。コーディネーターは、保健所や医療機関

コーディネーターが個別の育児プランを作成

マイ保育園とは、妊娠中から保育所などで乳幼児保育の見学や育児体験ができる制度で、登録すればだれでも利用できます(注)。出産後も、保育士に育児相談をすることができ、入所前の子育ての不安や悩みの解消に役立つというそうです。また、慣れない育児からくるストレスを少しでもリフレッシュしてもらえよう、出生届の提出後、子どもを無料で半日、保育所に預けられる一時保育利用券(3枚)も配布し、大変好評だとうかがいました。

新たに、保育士が子育て中の家庭を訪問し、自宅での育児の状況を把握しながらアドバイスを行う訪問サポートもスタートするそうです。現在、地域の実情に合った支援を行うため、保育士や保健師などが参加する地域ネットワークづくりが市町単位で進められているとのこと。

核家族化が進み、親や祖父母、親類など身近に相談できる相手がいないため、子育て家庭が孤立する密室育児が増えていると言います。これらの支援が、少しでも密室育児の解消に結び付けばと強く思いました。

子育て家庭への訪問サポートも開始

などと連携した取り組みも積極的に進め、保護者の悩みなどに多くの専門家がアドバイスする体制を整えています。

さらに、初めての子どもで育児に不安のある親に、保育士がマンツーマンで子どものかかわり方を教える「パママ子育て塾」を開くなど、地域で保育所の担う役割はますます大きくなっていくと感じました。

※子育て支援プラン…介護保険でのケアプランの育児版とも言えます。一時保育や保育所への行事参加などを盛り込み、保護者の状況に応じて作成します。

注…金沢市では、「金沢子育て夢ステーション事業」を実施しています。

学校法人 北陸学院

県では毎年、ワークライフバランスに熱心な企業を

優良事例として知事表彰しています。平成21年度の表彰企業の一つが、わたしの通う「学校法人北陸学院」です。その取り組みを紹介します。



取り組み事例を紹介します!!

写真左/七尾市和倉温泉の「加賀屋」では従業員向けの託児所を開設

写真右/中田さん(左)によると、仕事と家庭生活の両立を考えるきっかけづくりとして、県では毎月19日を「県民育児の日」に定めているそうです



写真上/「クスリのアオキ」は、ワークライフバランス実現のための職場環境整備はもちろん、各店舗で栄養相談会を開き、地域の子育ても支援しています

写真下/「鶴来信用金庫」では、全職員を対象にセミナーを実施し、ワークライフバランスに対する意識の浸透を図っています

北陸学院では、平成19年に「子育て支援宣言」、20年に「仕事と家庭の両立支援宣言」を出し、ワークライフバランスの取り組みを強化しています。例えば、育児休業は法律で定められる期間(原則子どもが1歳になるまで)を上回る1歳6カ月まで延長し、看護休暇は2時間単位で気軽に取得できるように改正しました。



▲楠本学院長が先頭に立ってワークライフバランスを進めています

この制度を活用してもらうため、両立支援相談窓口も設置し、担当職員が個別に対応して、きめ細かくアドバイスをしています。

楠本史郎学院長は、「家庭と仕事、どちらが欠けても大きな問題です。仕事の能率を上げ、家庭生活も充実することが大切だと思います」と話し、より使いやすい支援策への改正と制度の利用促進に知恵を絞っていく考えです。



※イクメン…率先して楽しみながら子育てをする男性。日本では、男性が子育てに携わる時間は1週間でわずか30分程度しかなく、国では「イクメンプロジェクト(www.ikumen-project.jp)」をスタートするなど、育児参加を呼びかけています。



ワークライフバランスが県内企業に浸透中

北陸学院大学の安田さんが取材したのは、仕事と家庭生活を両立する「ワークライフバランス」です。石川県が全国に先駆けて取り組み、大きな成果を挙げているワークライフバランスの旗振り役となった(財)いしかわ子育て支援財団を訪ね、中田久専務理事にお話を聞きました。

Q. 仕事は大事!でも...育児もしないと。



エンゼルポーター 安田 真利子さん

A. その両立は企業にとっても重要なテーマです。

ワークライフバランスの実現には地域社会のサポートも欠かせません

放課後児童クラブ

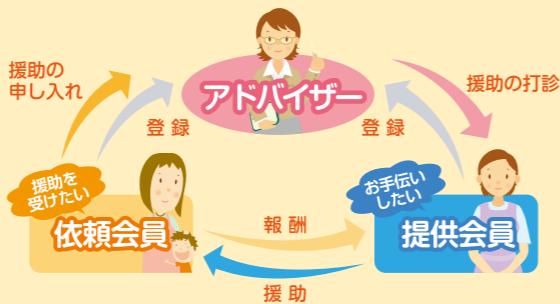


児童クラブは楽しい~!

● 小学校入学後も保護者ニーズに対応

石川県では、保育所の普及率(平成21年度の就学前児童数に対する保育所定員数:全国1位)が高く、待機児童もゼロとなっています。小学校入学後も、保護者が安心して働けるように放課後児童クラブの充実を目指します。放課後児童クラブは、児童に放課後の遊びと生活の場を提供するものです。県では、平成26年度までに265カ所(21年度/234カ所)に拡大します。

ファミリー・サポート・センター



● 相互援助組織を全市町に設置

「ファミリー・サポート・センター」は、育児の援助を受けたい方、行いたい方双方が会員となった相互援助組織で、急な残業時の保育所へのお迎えや、子どもの短時間の預かりをお願いするなど、いろいろな場面で活用できます。現在、金沢市や小松市など9市町にあり、県では、いしかわ子育て支援財団などとともに実施協議会を立ち上げ、全市町への設置を進めています。

一般事業主行動計画の策定対象企業

従業員数	国	石川県
50人以上	努力義務	積極的努力義務 平成23年4月~ 義務 平成25年4月~
100人以上	義務 平成23年4月~	義務 平成20年4月~
300人以上	義務	義務 平成17年4月~

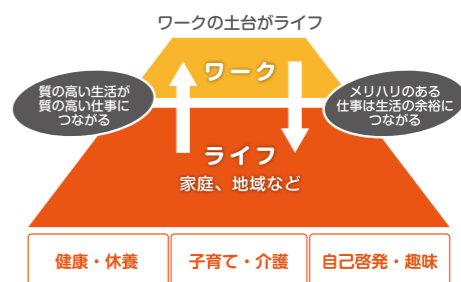
一般事業主行動計画は、次世代育成支援対策推進法に基づき、企業がワークライフバランスを実現するための目標や対策などを盛り込んだもの。ノー残業デーや育児休暇制度など、企業の実情や労働者のニーズを踏まえ、策定します。

推進室を設置し、企業の環境整備を後押し
訪れたいしかわ子育て支援財団は、子育て情報の発信や育児サポーターの派遣など、幅広い子育て支援をしています。財団では近年高まる仕事と家庭生活の両立を求める声を受け、今年8月、ワークライフバランス推進室を設置し、今後、企業などに対する一般事業主行動計画の策定支援に重点的に取り組んでいくそうです。

中田さんは、「現在、県内にある従業員100人以上の企業のほとんどで策定が終わりました。今後、50人以上の企業に個別訪問を行うなど、より多くの企業の意識を高めていきます」と意気込んでいます。

エンゼルプラン2010では、「県民への普及啓発活動も重要な柱のひとつ」(中田さん)としていて、今年度中にワークライフバランスに関するキャッチフレーズを募集したり、父親の育児体験を公募し優秀者を「イクメン※」として表彰したりするなど、数々の新事業を立ち上げます。

ワークライフバランス



ワークライフバランスは、仕事と生活を調和させ、良い影響を与え合うこと。少子化の進行で労働人口が減少する中で、今後より求められる考え方と言えます。



(財)いしかわ子育て支援財団専務理事 中田 久さん

虐待防止の
手引きを作成

児童虐待に関する相談件数は、全国的に増加傾向にあります。新エンゼルプランでは児童虐待の未然防止のため、マイ保育園や保育士の訪問サポートなどを通して育児不安の解消に努めています。さらに、具体例を盛り込んだ虐待防止ハンドブックを作成し、福祉・医療・教育関係者に配布する予定で、関係機関と連携した活動に力を入れていきます。

※4・5Pに児童虐待通告連絡先一覧シートを挟み込んでいます。県民の皆さんのご協力をお願いします。

プレパス
対象世帯を拡大

18歳未満の子どもの数が3人以上いる世帯を対象とするプレミアム・パスポート事業では、県内の協賛店でさまざまな特典を受けることができます。来年1月からは、対象を第3子を妊娠中の世帯まで広がります。また、対象世帯にメールマガジンを配信し、お店を紹介するなど、協賛企業のPRも行っています。



“次代の親”
育成に力

2-3Pで紹介した「赤ちゃん登校日」のように、学校、家庭、地域での教育を通して、次代の親となる子どもたちが、その成長段階に応じて、命の大切さや子どもを産み育てることの意義・喜び、そして親となることへの責任について理解を深められる機会を提供していきます。このほか、小学5年生を対象とした男女共同参画社会の大切さを学ぶ授業など、多彩な取り組みを予定しています。

●問い合わせ 県少子化対策監室 TEL 076(225)1447

座談会レポート

エンゼルレポーターの皆さんに、座談会を通して、今回の取材を振り返ってもらいました。



写真左から長 広夏さん、塩谷 達哉さん、安田 真利子さん

塩谷 ●取材した周産期医療も、普段の生活では接する機会がほとんどなく、分からない分野でした。僕は今、障害児の保育について専門的に学んでいるので、この機会を通して、あらためて子どもとどうかわかっていくかを考えるよききっかけになりました。

安田 ●幼児教育を学んでいることもあって、県が子育て支援に力を入れていることは知っていました。ただ、企業や地域社会と一体になり、これほど幅広い分野で取り組んでいるとは思っていませんでした。

長 ●同感です。実際に目にしてみて、初めて分かったことも多かったんです。赤ちゃん登校日で出会ったお母さんは、小学生が赤ちゃんを見て「かわいい」という一言がともうれしく、それだけで励みになると話していました。声をかけるだけでも、大きな力になることができるのですから、たとえ、育児支援に関して専門知識を持っていなくても、支えられることは少なくともあると思います。

塩谷 ●今回の取材を通して問題点も学びました。小児科や産婦人科では医師不足が全国的に叫ばれているそうです。施設を整備することはもちろん重要ですが、それと同時に、これからは人材育成の充実も欠かせません。

安田 ●ワークライフバランスでは、男性の育児参加がまだまだ少ないという問題がありました。社会福祉先進国の北欧諸国では、父親の育児休業を義務化するなどし、参加を促しているそうです。すべて北欧型にシフトするのは難しいかもしれませんが、男性がもっとかわれる環境を整えるため、より思い切った施策が求められていると感じました。

長 ●わたしはもっと広報に力を入れ、子育て支援に関する情報を子どもからお年寄りまで幅広く伝えてほしいと思います。小さな子どもがいる保護者だけでなく、あらゆる世代に関心が高まれば、地域が一体化したサポートにも弾みがつくはずだと思います。



▲写真のNICUのほかに、回復期病床(GCU)16床も備え、高度な周産期医療を提供しています

夜間の電話相談も受け付け

いしかわ総合母子医療センターでは、小児、新生児、産科それぞれの専門医をはじめ、妊産婦の心理ケアを担当する臨床心理士や看護師などを含めたチーム医療を、24時間365日体制で提供しています。さらに、「高度医療を求めらるる人に対して、受け入れ

能なケースを作らない」(久保先生) ように、来春をめどに現在9床ある新生児集中治療室(NICU)を3床増やす計画を立てています。加えて、内灘町の金沢医科大学病院でも今年度中にNICU6床を整備する予定です。周産期だけでなく、子育て家庭全体に対する支援としては、「県内の医療機関が力を合わせ、小児科医が小児救急電話相談を受け付けています」(久保先生)とのこと。充実した石川の医療体制を確認できました。

【小児救急電話相談】
相談時間
午後6:00～午後11:00
電話番号
#80000
フッシュ回線・SDN回線の場合
TEL 076(237)8211(代)



24時間365日の
高度医療で母子の
健康を守る

24時間体制なら
妊婦さんも
安心ですね!

妊産婦の高年齢化や低出生体重児・多胎児の増加などから、出産前後の周産期医療の充実が求められています。県立保育専門学園の塩谷さんが、金沢市の県立中央病院内にある「いしかわ総合母子医療センター」を訪れ、副院長兼センター長の久保実さんから医療体制の現状を聞きました。



エンゼルレポーター 塩谷 達哉さん



県立中央病院副院長 久保実さん

A. 当院は新生児集中治療室を増床します。

●問い合わせ いしかわ総合母子医療センター TEL 076(237)8211(代)
県地域医療推進室 TEL 076(225)1449

今年の夏、4年ぶりに中国へ行ってきました。40度を超える猛暑の中で、30年以上にわたってお付き合いのある江蘇省との友好、交流の絆をさらに深めるとともに、小松―上海便の利用促進や金沢港・上海航路の利用拡大の要請、大手旅行会社との懇談などに走り回りました。

中国の目覚ましい発展ぶりはニュースで聞いていましたが、現地を目にした光景はわたしの想像をはるかに超えるものでした。上海と省都南京の間には高速鉄道が開通し、所要時間は18年前の副知事時代に訪れたときと比べて、約4分の1の1時間15分に短縮、片側4車線の高速道路も結ばれていました。また、観光地として有名な同省の無錫では、のどかな田園風景が一大工業地帯へと劇的に変化していました。市内には高層のビルやマンションが林立し、かつての面影は全くありません。



長年の交流の実績で 中国パワーを石川に

世界の工場として輸出ばかりでなく、所得水準の向上による消費の伸びで内需も急成長する中国。このパワーを活用しようと、今回、江蘇省と15年ぶりに交わした合意書では、経済、観光、環境、文化・芸術、学術研究、青少年の6分野で、さらなる交流の活発化を確認しました。

例えば、中国の富裕層の間で広がる海外旅行ブームが石川県への誘客増につながるよう、積極的に取り組んでいきます。本県単独では知名度で東京や京都にかないませんが、観光客のターゲットを絞り、北陸、東海の各県と連携して魅力ある企画を提案すれば、必ず活路は開けるでしょう。

今や中国は世界経済の牽引役とされています。これまで石川県が積み上げてきた交流の実績と人脈、そして、長年の交流で築き上げた信頼関係を生かして、大きなビジネスチャンスを花開かせたいですね。

今夏公開の映画『借りぐらしのアリエッティ』で監督デビューを果たした米林宏昌さんは、野々市町の出身です。世界が注目するジブリ作品で監督を務めた米林さんを訪ねました。

地元のやさしさを実感

『借りぐらしのアリエッティ』は、屋敷の床下に暮らす小人の少女・アリエッティと、人間の少年・翔との心の交流を描いた作品です。力強く生きるアリエッティの姿を通して、一人でも多くの人に希望や活力を届けられればと思っています。

7月には舞台挨拶で石川県を訪れました。県内の映画館を1日に6カ所も回るハードスケジュールでしたが、行く先々でまるでスターのように迎えていただきました(笑)。応援メッセージ入りの横断幕を高校の先輩が掲げてくれるなど、ふるさとのありがたさをおかみしめた1日でした。

宮崎監督の笑顔にホッ

今回の映画作りが始まったの



ほっと石川 | インタビュー

アリエッティを通して 元気を届けたい

は、2年前の秋のことです。まさか自分が監督になるとは夢にも思っていませんでした。それまでは作画担当のアニメーターで、ジブリ映画の顔とも言える宮崎駿監督と鈴木敏夫プロデューサーから指名されたときは何かの間違いではと思ったほどです。初めて経験する監督は戸惑いや悩みの連続で、制作の進行が大幅に遅れ、一時は夏の公開も危ぶまれました。

それだけに、関係者を招き初めて完成試写会を開いたときは、口から心臓が飛び出るほど緊張しました。制作中、この作品の脚本を書いた宮崎監督が口を挟むことは一切ありませんでした。

だが、監督の評価次第では公開中止もあり得たからです。ですから、試写が終わる、宮崎監督から「思ったよりも3倍よかった」と笑顔で手を差し出されたとき、言いようのないうれしさが込み上がってきました。

進路決めたアニメCM

子どものころの僕は、漫画の登場人物や担任の先生の似顔絵などをよく描いていました。だからと言って、今の仕事に就くとは想像もしていませんでした。

きっかけは、学生時代に地元の制作会社でアニメーションのテ



©2010 GNDHDDTW

映画監督 米林 宏昌さん

よねばやし・ひろまさ 1973年野々市町生まれ。県立金沢泉丘高校卒業後に金沢美術工芸大学に進む。同大学を中退し、96年スタジオジブリに入社。「千と千尋の神隠し」や「崖の上のポニョ」などジブリ作品の多くで原画を手がける。2010年7月、メアリー・ノートの小説「床下の小人たち」を原作とした初監督作品『借りぐらしのアリエッティ』が公開。10月現在、観客動員数750万人を超える大ヒットを記録している。



写真左から事務局担当の木田正美さん、代表の南野さん、JA根上女性部長の中村美知子さん

●問い合わせ
ヘルスケアJA根上
女性部事務局
担当 木田正美
TEL 0761(55)1104

んはやりがいを教えてくれました。さらに、年2回は保健施設や病院の職員と交流会を開き意見を交わしたり、傾聴ボランティアの勉強会に参加したりするなど、一層のスキルアップにも熱心に取り組んでいます。「気負うことなく自然体で、楽しく元気にボランティアをしていきたいですね」と南野さん。新しいメンバーも少しずつ増えていて、活動を通じた地域との結び付きは、これからもますます深まっていきたいです。

smile 石川のボランティア

ほほえみ

14年にわたって お年寄りと 笑顔で交流中

ヘルスケア
JA根上女性部
(能美市)

毎週水曜に福祉施設と病院へ

ヘルスケアJA根上女性部では毎週水曜、メンバー38人が二手に分かれて能美市内の介護老人保健施設「はまなすの丘」と能美市立病院療養病棟へ出かけています。両施設で利用者とお話しする傾聴ボランティア、加えて保健施設ではベッドのシーツ交換を行っています。施設主催のお正月行事や夏祭りなどにも積極的に参加し、イベントのお手伝いをすることもあるそうです。同サークルは、JA根上女性部のメンバーを中心に結成していて、「はまなすの丘」では開所以来、14年間にわたって活動しています。「長年、続けられたのは、お年寄りの皆さんの喜んでくれる笑顔が、大きな励みになっているからです」と、代表の南野一栄さん。



写真上/シーツ交換は3人1組で担当。チームワークもばっちりです
写真右/能美市立病院での傾聴ボランティアの様子



新鮮野菜や名物カレーが大人気 小松づくしの ラインアップが魅力



レストランには
料理人・道場六三郎さん
監修の六さん健康おむすび
もあります

オススメ 人気商品を紹介します



こまつ木場潟駅長 東 浩一さん 生トマトカレー 650円 スイーツ(トマトゆべし525円、こまやき350円など) 手作りの味(梅干し430円、絹ごし豆腐120円など) 小松市を中心に加賀の特産品が豊富。玄米の量り売りコーナーもあります

DATA

道の駅 こまつ木場潟
小松市運代寺町ケ2番2
TEL 0761(25)1188
ホームページ www.michinoeki-kibagata.com/
◎直売所/午前8:30~午後6:00 (4月~10月は午後7:00まで)
レストラン/午前9:00~午後6:00
④11月~3月は水曜定休(12月29日は営業)、4月~10月は無休、1月4・5・6日は定休日

北陸自動車道小松ICから20分、国道8号運代寺ICを下りてすぐにある「こまつ木場潟」は、今年4月にオープンした道の駅です。平日の午前中でも館内は観光客や地元の人でにぎわい、レストランも定食メニューが始まる午前11時にはほとんどの席が埋まるほどの人気です。

これだけ多くの人を引き付ける魅力は、とことん地元こだわった料理やお土産品のラインアップにあります。直売所には、地元農家が持ち寄った朝どれの野菜がずらり。北陸一の収穫量を誇る小松産トマトを使ったカレーやスイーツ、JA小松市のブランド米「はたるまい玄米」なども売れ筋商品です。

周辺には紅葉の名所も数多くあります。ぜひ道の駅とセットで秋の小松市をご堪能ください。

道の駅内 ウォーキングコース

散策でリフレッシュ



道の駅を起点に、木場潟沿いを回って戻って来るウォーキングコースを設定。ゆったりとした1周4キロの散策コースで、林道を歩いたり、木場潟の景観を眺めたりすることで、リフレッシュできます。

道の駅より 約2分 木場潟公園

憩いのアウトドアスポット



木場潟とその周辺は水郷公園として整備され、四季折々の自然を感じながら、散策やスポーツなどを楽しめます。白山の眺めもおすすめです。
TEL 0761(43)3106 (財)木場潟公園協会

ひと足伸ばして
行ってみよう!

ふるさと
食材図鑑

26

能登大納言

のどいなごん

収穫時期...10月下旬~11月下旬
主な産地...珠洲市、輪島市、能登町、穴水町



味も香りも抜群
鮮やかな赤に輝く
奥能登の宝石

撮影協力/JAすずし

料理紹介

ちょっとひと工夫

和スイーツだーい! なごんでね

小豆はビタミンB群やカルシウム、鉄などの栄養分が豊富です。動脈硬化などに効果があると言われるポリフェノールも多く含んでいます。そんな健康食材の大納言小豆を、見た目もきれいなスイーツに仕上げました。

- 材料(5人分)
- 能登大納言.....100g
 - 板ゼラチン.....3枚(6g)
- [A]
- 白練りゴマ.....50g
 - 生クリーム.....300cc
 - 牛乳.....150cc
 - ※生クリームがない場合は牛乳450ccでも可
 - 砂糖.....30g



- 作り方
- 1 能登大納言を好みの甘さ、硬さに煮る。
※水に一晩浸け、水から煮ます。砂糖はある程度、煮込んだ後に入れてください。
 - 2 [A]の材料を火にかけ、沸騰する手前で止める。
 - 3 冷水で戻したゼラチンを加えて、こす。
 - 4 氷水で冷ましながらかき混ぜ、とろみが出るまで混ぜる。
 - 5 好みの型に流し、冷蔵庫で固める。
 - 6 5のプリン型を型から取り出し、煮た能登大納言を盛り付ければ完成。
※フルーツや白玉を加えると、よりおいしくいただけます。

こしあんにするとはちがあたると

奥能登の風土がはぐくむ「能登大納言」は、全国の大納言小豆の中でもひと際粒が大きく、宝石に例えられるほど、鮮やかな赤色が特徴です。もちろん、味も香りも一級品で、ふっくらとした粒は皮まで柔らかく、そ

の美しさとおいしさから、「こしあんにするとはちがあたると」と言われています。

品質を維持するため、収穫は熟したさを一つひとつ丁寧に手作業で取っていく「さやばり」が中心です。「最高級とされる丹波産にも負けない」と生産者も自信満々で、高級和菓子の材料として老舗和菓子店などで利用されています。



2010年 国際生物多様性年

12/18(土)・19(日)開催

国際生物多様性年 クロージングイベント

～生物多様性への理解を深める年 名古屋から石川へ～

平成22年は国連の定める国際生物多様性年です。10月には日本を議長国として、名古屋市で生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が開かれました。12月18日(土)・19日(日)には、その総括となるクロージングイベントを、県立音楽堂邦楽ホール(金沢市)をメイン会場に開催します。生物多様性とは、生きものたちの豊かな

個性とつながりのこと。地球上には、森、里、海などそれぞれの環境に対応して進化した3000万種とも言われるさまざまな生きものがいて、お互いにつながりあい、支えあって生きています。クロージングイベントでは、生物多様性について楽しく理解を深めることができます。皆さん、ぜひご参加ください。

県では、多彩な生物が暮らす里山の重要性をPRします

シンポジウム観覧希望者募集

県では、イベントシンポジウムの観覧希望者を募集しています。詳細は、ホームページをご覧ください。

- ▶日時/12月19日(日) 10:00~12:00
- ▶会場/県立音楽堂邦楽ホール
- ▶プログラム/プレゼンテーション、パネルディスカッション、MISIAさん(COP10名誉大使)のミニライブなど

●問い合わせ 国際生物多様性年クロージングイベント開催実行委員会(県企画課)
TEL 076(225)1318 ホームページ www.pref.ishikawa.jp/kikaku/closing2010/

石川県広報誌「ほっと石川」秋季号(年4回発行)

通巻第58号

平成22年11月16日発行

石川県県民交流課広報広聴室
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地

076(225)1362 広報

石川県ホームページ
www.pref.ishikawa.lg.jp/

夢 看護師

その夢、応援します。ゆとりの15年返済 最高500万円

北国教育ローン 青春応援キャンペーン

平成22年10月12日(火)～平成23年4月28日(木)

夢 弁護士

★他金融機関からのお借換えにもご利用いただけます。 (広告)

お取り引き内容に応じて最大
年▲1.5%割引!
(通常時の教育ローン金利割引)

さらに キャンペーン期間中は
お借入れのみなら
年▲1.0%割引!
(キャンペーン割引)

キャンペーン期間中の適用金利

変動	年1.825%～年3.325%
固定	年2.8%～年4.3%
	年3.1%～年4.6%

※借入期間 10年以内 / 10年超15年以内

(平成22年10月12日現在)

★ご利用いただける方
高等学校以上の学校に入学ないし在学するお子様をお持ちの保護者の方、または各種学校をご利用される方で、下記条件をすべて満たす方。
●お借入れ時満20才以上満65才以下で、株式会社北国クレジットサービスの保証を受けられる方(ただし、満70才までに完済できる方)
●勤続(営業)年数が1年以上の方 ●前年度税込年収150万円以上の方

★ご融資金額 10万円以上500万円以内(1万円単位) ※ご返済計画に無理のないよう年収による制限があります。(ただし据置期間中のお利息はお支払いいただきます)

★ご融資期間 15年以内(1ヶ月単位) ※在学期間中の元金返済は据置が可能です

★お使いみち ●入学金、授業料等学校に納付を要する学費 ●教科書代、下宿代等在学中に必要な諸費用 ●受験のための諸費用 ●他金融機関の教育ローンのお借換え資金

★各種手数料 ●繰上返済手数料(全部・一部).....5,250円 ●その他の変更手数料.....10,500円 ※窓口にお申し付けいただければ、ご返済額を試算いたします。 ※くわしくは店頭の商品説明書をご覧ください。

20名さまに 5,000円分の図書カードを進呈

抽選対象:ご融資期間1年以上で本教育ローンをご利用いただいた方
抽選時期:平成23年5月16日(月)予定
発送時期:平成23年6月上旬頃
当選発表:賞品の発送をもってかえさせていただきます。

北国ローンセンター【北国銀行 本店隣り】 0120-117-660 (ご利用時間) 平日10:00～18:00 土日祝日10:00～17:00 北国銀行

前略 石川県知事
県政に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください

住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファクスでお送りください。

〒920-8580 (住所の記入不要)
石川県広報広聴室「前略 石川県知事」あて
TEL 076 (225) 1362 FAX 076 (225) 1363

ふるさと納税
「ふるさと石川」の魅力アップに活用します。県外在住のご協力者を紹介してください。

●問い合わせ
石川県県民交流課 TEL 076 (225) 1361
www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/furusatonouzei/